

広 報 費

支払日	内 容	金 額 (円)	領収書No.
5/26	会派広報印刷発行費	44,000	42
5/21	会派広報新聞折込代	24,750	43
	計	68,750 円	

合 計	68,750 円
-----	----------

領収書
No.

貼 付 欄

No. 072301

領 収 書

令和 7 年 5 月 26 日

自由民主党 周南 様

4	4	0	0	0	0
---	---	---	---	---	---

富田 株式会社

・本社
〒746-0024 周南 15
TEL (0834) 64-17 81
・デジタル印刷事業
〒744-0075 下松市瑞穂町1-8-5(みずほビル1F)
TEL (0833) 45-1515 FAX (0833) 45-1535

取扱者

但 会派広報印刷代として

上記の通り正に領収致しました

登録番号 T8250001010024

内 訳	現金	小切手	手形	銀行振込	相殺	送金手数料	税抜金額	消費税額(10%)	期日	支払場所	摘要
	4	4	0	0	0	0	40,000	4,000			5,000 部
							40,000	4,000			

◎ご注意～本書に会社印なきもの及び複写に非ざるものは無効です

42

領 収 証 (お客様控)

No 000102

自由民主党 周南 様

お客様コード番号

--	--	--	--	--	--

金額			百	拾	万	千	百	拾	円
	2	4	7	5	0				

令和 7 年 5 月 21 日

日頃のご愛読いただきありがとうございます。

購読料 ・ 広告掲載料 ・ 制作費 月分

但し 新聞折込代として

上記の金額正に領収致しました。

内 訳

現金	
小切手	
銀行振込	
手形	
相殺	

税率 10% 税抜金額

消費税等

税率 税抜金額

消費税等

収 入
印 紙

(株)新周南新聞

〒745-0802 山口県周南市栗屋二葉屋開作10
TEL.0834-26-0303 FAX.0834-26
T7-2500-0100-8886

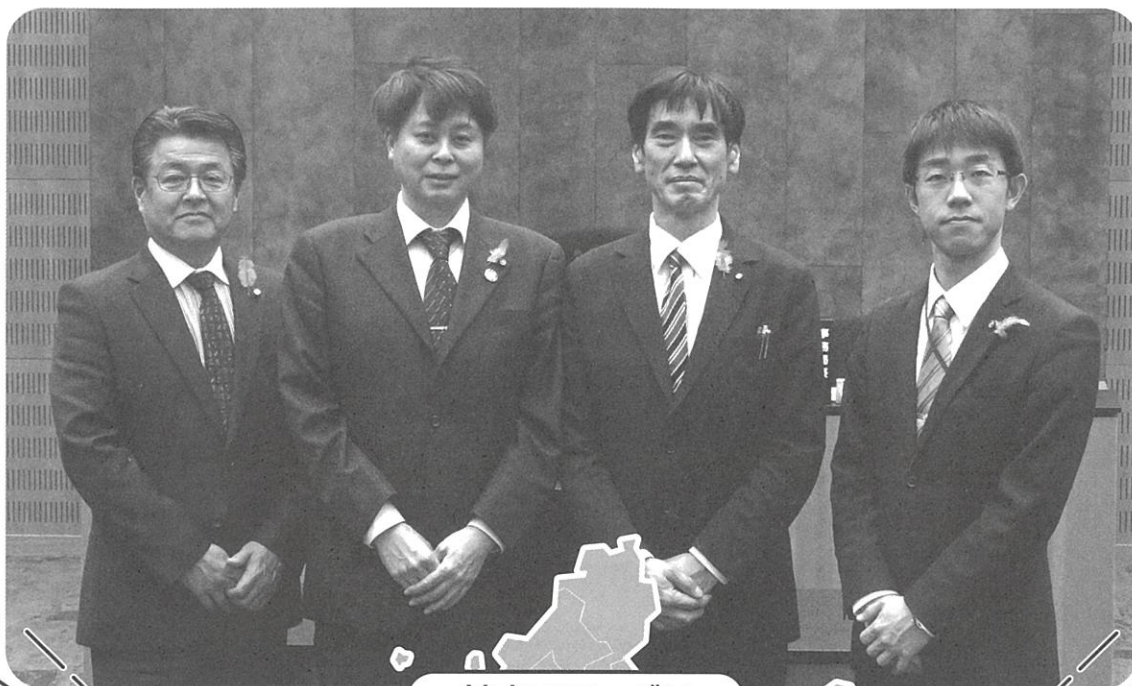
担当者印

お読みいただきありがとうございます。新聞社が責任をもって管理します。

43

周南市議会

会報 自由民主党周南



基本スローガン

すべては
市民の皆様のために

ごあいさつ

立夏の候、皆様におかれましてはますますご清栄のことと存じます。

令和6年6月4人で「すべては市民の皆様のために」を基本理念としてスタートした政策集団です。3月の定例会においては市民の皆様の生活、安心、安全に直結する令和7年度予算（総額約805億円）に対して最高議決機関の議会の会派として真摯に議論を展開し議決したところです。

今後も直面する多くの課題に対して最大限の努力をしてみたいと思いますので何卒よろしくお願い致します。

代表 青木 義雄

政策集団としての具体的な活動は次ページをご覧ください▶

令和6年10月
周南市R7年度予算編成方針が
示され予算編成に着手

令和7年第2回定例会(2/19~3/14)に
令和7年度周南市一般会計予算(総額805億9300万円)が
上程される

議決を経て
4月より令和7年度予算執行

主な要望

- 農林水産業の支援
- 保留児童に対応する送迎保育ステーションの設定
- 人口増加が見込まれる地域でのインフラ整備
(周南公立大学周辺および久米中央土地区画整理事業地周辺)
- 市民センター建て替えの推進(今宿、秋月、岐山)
- 河川浚渫の予算確保
- 市道の維持管理補修の推進
- 未婚・晩婚化対策につながる結婚支援
- 保護犬・保護猫の支援体制充実
- 防災・減災への推進
- 鳥獣害被害への対策

- 未来人材奨学金返還支援事業費
→本市居住で正規雇用の若者に対して奨学金の
返済支援の拡充
- 河川改良補助
→黒木川、隅田川の河川改修の推進
- 学校・家庭支援専門家配置事業費
→増加する不登校児童生徒に対する専門家(スクール
ソーシャルワーカー)の増員
- 子ども家庭統合支援拠点事業費
→発達障害の可能性のある子どもの早期対応の強化
(医療的相談機能強化事業)

令和7年度
予算要望(17項目)

令和5年度
決算書認定に
あたっての意見
(5項目)

会派質問・予算決算委員会での議論を
通じての要望が反映されたかチェック、確認



「カタチ」となったもの

- ① 水産業の後継者確保増額
- ② 新設道路整備工事や道路拡幅の概略設計に
係る予算の計上
- ③ 新たに給島市民センター
建て替えの協議をスタート
- ④ 市道維持管理補修費の増額
- ⑤ 街路樹の管理費の増額
- ⑥ 防災DX化の推進(拡充)
- ⑦ ICT活用して生息把握 クマオリ増設(拡充)
- ⑧ 奨学金返還支援制度の周知に関わる経費
及び補助金を大幅に増額(拡充)
- ⑨ 河川改修に関わる工事費について増額
- ⑩ スクールソーシャルワーカーの活動時間の拡充
- ⑪ 医療的相談機能強化事業委託料の増額



活動のご紹介

会派の政策集団としての活動の一端をご紹介します。我々は1日24時間365日体制で市民の皆様と向かい合い活動しています。皆様の声をしっかり取り入れ実現すべく令和7年度予算要望書という形で令和6年11月に市長・副市長に対して提出いたしました。令和7年第2回定例会では令和7年度予算が上程され会派質問、予算決算委員会を通じて活発な議論が展開されて可決されました。

実績のご紹介

我々の要望が令和7年度予算において増額もしくは拡充されました項目を実績としてご紹介致します。すべてが反映されたわけではありませんが、「すべては市民の皆様のために」の基本理念を実現すべく、真摯に一生懸命取り組んだ結果です。活動・取り組みの一端ではありますが、今後も政策集団として日々研鑽を重ねて「すべては市民の皆様のために」誠心誠意全力で取り組んで参ります。

代表



3月定例会新年度
予算に対する質問

- ひきこもり支援推進事業費について

青木 義雄

教育福祉委員会
議会運営委員会 / 予算決算委員会
議会改革特別委員会

副代表



3月定例会一般質問

- 福祉専門職のニーズについて
- 周南市熊毛勤労者総合福祉センターのこれからについて
- 下水道管の老朽化問題について

篠田 裕二郎

予算決算委員会 副委員長
教育福祉委員会



今春オープンした
「プロトタイピングラボ」へ
見学に行ってきました！



火・木・日曜の10時～17時、レーザーカッターや3Dプリンターなどのデジタル工作機械に触れることのできるスペースとなっており、周公大学生が優しく

丁寧に使い方を教えてくださるとのことです。(※要予約制)

“プロト”の意味は“試作”。ものづくりに興味のある方、試作品を作りたい方、新しいアイデアを形にしたい方。お子様から大人までさまざまなものづくりに挑戦できる拠点として、みなさま是非お気軽にご活用ください。



有田 力

議会だより編集委員会 副委員長
企画総務委員会
議会改革特別委員会



3月定例会一般質問

- 人口減少による課題と対策について

小林 正樹

環境建設委員会 副委員長
議会運営委員会



3月定例会一般質問

- 主体性を育む学びについて
- マーケティングを活用した観光振興について